

院外処方せんに記載されている検査値一覧表（基準値：2014年2月1日現在）

略号	検査項目名	項目の説明	基準値	単位
WBC	白血球	感染症などの炎症性疾患、白血病などの血液疾患で異常値を示す他、薬剤の影響も反映します。	3.5 ~ 8.5	$\times 10^3/\mu\text{L}$
Hb	ヘモグロビン	赤血球中で酸素の運搬を担うタンパク質の量です。貧血や多血症を推測することができます。	男性: 13.5 ~ 17.0	g/dL
			女性: 11.5 ~ 15.0	
Plt	血小板	止血のために働く血球の数です。出血傾向がある場合にその原因を探索するための検査の一つです。	150 ~ 350	$\times 10^3/\mu\text{L}$
PT-INR	プロトロンビン時間 (標準比)	血液の凝固能を示す検査値です。	0.89 ~ 1.15	
AST	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	肝臓、心臓等の障害の指標です。	10 ~ 35	U/L
ALT	アラニンアミノトランスフェラーゼ	肝臓の障害の指標です。	7 ~ 42	U/L
T-Bil	総ビリルビン	黄疸の確認に用います。	0.33 ~ 1.28	mg/dL
血清Cr	血清クレアチニン	腎機能・筋肉量の指標です。	男性: 0.60 ~ 1.10	mg/dL
			女性: 0.45 ~ 0.80	
eGFR	推算GFR	血清クレアチニン値から計算された、腎機能の指標です。体表面積 1.73m^2 あたりの値で示されています。		mL/分/ 1.73m^2
CRP	C反応性蛋白	炎症や組織の障害の指標です。	0.3未満	mg/dL
K	カリウム	電解質のバランスの指標です。神経伝達や筋伸縮に関与しています。	3.7 ~ 4.9	mmol/L
HbA1c	ヘモグロビンA1c	血糖コントロールの指標です。	4.6 ~ 6.2 (NGSP)	%